

大分県立図書館報

図書館 おおいた

No.268

平成26年8月
August 2014

利用のご案内 開館時間 平日 9:00~20:00 土・日・祝日 9:00~17:00
休館日 毎月第1・3・5月曜日
月曜日が祝日等の場合はその翌日。
年末年始 (12月28日~1月4日)
資料整備期間 (平成26年度は11月25日~12月4日)

もくじ ○ご存知ですか?!
大分県立図書館の調査相談・郷土情報室…………… P.2
○Let's Do The 本活 -HONKATSU- !
レファレンス担当のつぶやき…………… P.3
○コラム 新人司書さんの奮闘記
地元図書館で返却される方へ…………… P.4

イベントのご案内
Information

子どもと本をつなぐ人のための講演会 「乳幼児の発達と選書」

- ◇日時 平成26年11月16日 (日曜日)
13:00~15:00 【受付12:30~】
- ◇会場 県立図書館2階 視聴覚ホール
- ◇募集定員 定員200名・先着順
- ◇受講料 無料
- ◇申込方法 申込書を郵送、FAXもしくは持参
【〆切：平成26年11月10日(月曜日)】

講師：中村 柁子(なかむら まさこ)氏

1944年東京生まれ。青山学院女子短期大学児童教育学科卒業後、10年間にわたって幼稚園に勤務。その後保育士として保育園で仕事を続け、東京都にある私立豊川保育園で園長を務める。2003年3月に同園を退職。主な著書「絵本はともだち」(福音館書店)、「子どもの成長と絵本」(大和書房)。

お問合せ先

大分県立図書館サービス課
児童サービス担当
TEL 097-546-9981
FAX 097-546-9985

ペンちゃんからの
お知らせ



借りている本の貸出期間を
延長できるようになりました!

8月1日から、貸出期間を延長することができるようになりました!

返却期限内であれば、
1回に限り、貸出延長を申し出た日から15日間延長できます。

延長手続きは、館内の蔵書検索端末やインターネット、電話などで行えます。

ただし、予約の入っている資料や返却期限を過ぎた資料、他の図書館から取り寄せた資料は延長できません。

詳しくは、中央カウンターにお問い合わせください。

TEL : 097-546-9980

097-546-9982



ご存知ですか?!

大分県立図書館の
調査相談・郷土情報室

調査相談・郷土情報室を利用されたことはありますか?

調査相談・郷土情報室では、2万8千冊の郷土資料を手にとることができるのです。

郷土資料とは、郷土(大分県)に関する各分野の資料をはじめ、大分県出身者の哲学・芸術・文学等の著作等のことです。大分県立図書館では、県内で発行された雑誌や新聞も大切に保存しています。大分県立図書館の蔵書の約1割、11万冊は、この郷土資料です。



調査相談カウンターでは、私たち専門の職員が、利用者の皆様の調べものや本探しのお手伝いをしています。

また、専門機関などへの問い合わせや紹介、他館からの本の借り受け、資料のコピーの取り寄せなども行っています。

☆お問い合わせは、電話、FAX、郵便及びホームページ (<http://library.pref.oita.jp/>) でも受け付けていますので、お気軽にご利用ください☆



展示のご案内
「花子とアン」で注目!
柳原白蓮関係資料

別府市に別荘があった「筑紫の女王」柳原白蓮関係の資料を集めて展示しています。当館所蔵の白蓮著作「几帳のかげ」(大正9年刊)や、駆け落ちをスクープした、大正10年の新聞記事のコピーなどもあります。

皆様のご来館を心よりお待ちしております☆



白蓮著作「几帳のかげ」
(大正9年刊)



Let's Do
The 本活!
-KONKATSU-

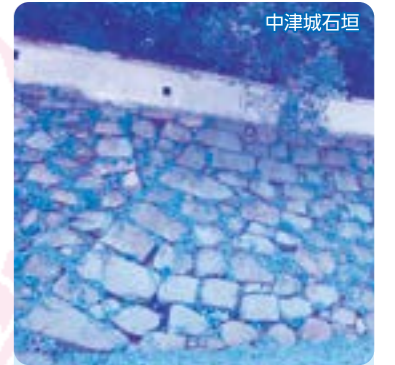
ドラマで話題 黒田官兵衛を追う!
～大分県ゆかりの地を訪ねて～

ドラマでお馴染みの黒田官兵衛。大分県内には官兵衛ゆかりの地が多くあります。今回は、中津市です。

天正15年(1587年)、九州を平定した豊臣秀吉は、官兵衛に豊前国の6郡を与えます。大分県内では、下毛郡・宇佐郡が官兵衛の領地になりました。官兵衛は、領内の検地を行い新たな統治をめざしますが、それに対して宇都宮鎮房一族が一揆を起こして激しく抵抗します。その後、官兵衛と鎮房は和睦しますが、領内平定をめざす官兵衛は鎮房を中津城に誘い出し、宇都宮一族を滅ぼしました。

また、寺町の合元寺(赤壁寺)は、壁が宇都宮鎮房謀殺の時に家臣の血で壁が染まり、何度白く塗り直しても赤く染まったため、壁を赤く塗ったといわれています。

(参考文献『黒田官兵衛ガイドブック』
平成25年中津市教育委員会
文化財課発行)



中津城石垣

官兵衛が領内統治の拠点としたのが、中津城です。現在の天守閣は当時のものではありませんが、本丸の北側や南側には黒田期の石垣が今も遺されています。



合元寺

大分県立図書館では、黒田官兵衛関係資料の特設コーナーを郷土情報室に設けています。『黒田官兵衛ガイドブック』(無料配布中)から、一般書や研究書まで関連資料を幅広く揃えています。ぜひご利用ください!!

本を読まれて現地を訪れると、より深くドラマの舞台を訪ね歩くことができます。

レファレンス担当の
つぶやき



「おもしろい本ない?」「なにかいい本ありませんか?」と聞かれた時、私たちは県立図書館のすいせん図書をよくご紹介しています。

すいせん図書には長年愛されている本が多く選ばれています。そのため、昔読んだことがある!と思わず懐かしくなる親御さんも多いようで、「子どもの頃に読んだけれど、すぐおもしろかったよ!と、本を片手にお子さんに語りかけている姿を見かけることもあります。

子ども室担当になって4ヶ月が経ちました。日々感じるの、子どもからの素朴な質問が多いこと。そして、その素朴な質問がなかなか手強いことです。

例えば、「こわい本が読みたい!」とか。怖い本が好きな子はとても多いので、子ども室内には怖い本を集めたコーナーがあります。そのコーナーに案内して、「こんな本があるよ」と何冊か紹介してみても「そんな本こわくないもん!」と言われたりします。反対に「そんなこわい本読みたくない!」と言われたこともあります。

「何かおもしろい本ない?」もよく聞かれます。先日、よく来てくれる常連さん(7歳)に「おもしろい本ない?」と聞かれたので、すいせん図書の中から小学校低学年向けの物語を何冊か紹介してみたところ、どれもこれも読んだことのある本ばかりとのこと。さすがは常連さんだと思いつつながらまだ読んだことのないようなジャンルの本を紹介した結果、彼は文字なし絵本の「おふるやさん」(西村繁男/作 福音館書店)を満足げに借りていきました。

それから、「絵本を探しているけれど書名が分からない」という質問もよくあります。絵本のタイトルって結構覚えにくいんですよね。内容は鮮明に覚えていてもなかなか本のタイトルまで行き着くことが出来なかったりします。「3匹のやぎがトロールに食べられそうになる本ってなんていう名前でしたっけ」とか。

きっとあの本だ!とすぐに思い浮かぶことばかりではありませんが、お探しの本が見つかるように全力でお手伝いいたします。

子どもから大人の皆様まで、どうぞお気軽に子ども室カウンターまでお尋ねください!

コラム C COLUMN 新人司書さんの奮闘記

私は、4月から県立図書館の資料管理の担当として勤務をしています。図書館の仕事というと、貸出やレファレンスカウンターでの業務、おはなし会でよみかかせをする姿などを思い浮かべられる方が多いのではないのでしょうか？私が担当しているのは、図書館の仕事の中でも、ふだん利用者の方からは見えないところ、裏方の業務です。



私の毎日の仕事のひとつに、購入した本のデータチェックがあります。タイトルや著者名はもちろん、ページ数や価格等が正しく入力されているか、1冊1冊確認します。また、本のデータがない場合は、自分で1からデータを作ります。

図書館の本のデータの記述方法には、ページ数の数え方から、本の大きさの測り方まで、とても細かなルールがあります。司書の資格を取る際に授業で習ったのですが、作成のたびに「これはどうだったっけ?」と悪戦苦闘しています。

資料管理の仕事には細かなことが多く、大雑把な性格の私にこの仕事は向いていないのでは・・・と、これまで何度思ったか分かりません。それでもこの数ヶ月間なんとかやってこられたのは、周りの先輩からのあたたかなご指導があるからです。

そのことへの感謝の気持ちを忘れず、1年後今の自分より少しでも成長できていれればと思っています。

べんちゃんFacebook



facebookによる情報発信をしています♪

県立図書館では平成25年10月からfacebookを使って、図書館で開催されるイベントのお知らせなどを行っています。

いいねをクリックすると県図書からのいろいろな情報がもらえますよ。

まずは当館ホームページを検索!

《県図書ホームページQRコード》



地元図書館で返却される方へ(配送カレンダー7月~9月)

県立図書館で本を借りたけどなかなか遠くて行けない。だけど返却期限が迫っている。どうしよう...そんな時最寄りの地元図書館に返却できることをご存知ですか？

県立図書館では下表のとおり曜日毎に定期便がありますので以下をご確認のうえ、ぜひご利用ください。

- 運行曜日**前日**の**午前中**までに地元図書館・室のカウンターへ返却してください。
- 下表日程の曜日の翌日(翌日が土日等や閉館日の場合はその翌日)が 県立図書館での正式な返却となります。

- 【ご注意!】
- ご返却の際は、開館時間内に必ずカウンターへ持参し、図書館職員に**手渡し**して返却してください。
※地元図書館ブックポストへの返却はできません。
 - 大分市民図書館等、表に掲載されていない図書館・室での返却はできません。
 - ご返却の際、本の受渡については、地元図書館の方法に従ってください。

運行曜日	火 Tuesday	水 Wednesday	木 Thursday	金 Friday	土 Saturday
市町村	由布市立図書館 杵築市立図書館 日出町立萬里図書館	国東市くにさき図書館 豊後大野市図書館 姫島村中央公民館図書室 宇佐市民図書館	日田市立淡窓図書館 津久見市民図書館 臼杵市立臼杵図書館 別府市立図書館	佐伯市立佐伯図書館 竹田市立図書館 玖珠町 わらべの館児童図書館 中津市立小幡記念図書館	豊後高田市立図書館 九重町・図書館
備考	※7月22日(火)の定期便は7月23日(水)に変更します。 ※9月16日(火)の定期便は9月17日(水)に変更します。 ※杵築市の9月23日(火)の定期便は休止します。	※宇佐市の7月23日(水)の定期便は休止します。 ※宇佐市の9月17日(水)の定期便は9月23日(火)に変更します。 ※9月24日(水)の定期便は休止します。	※別府市の9月25日(木)の定期便は休止します。	※玖珠町の9月26日(金)の定期便は休止します。	



大分県立図書館報 第268号

発行日 平成26年7月31日
 発行者 大分県立図書館
 大分市王子西町14番1号
 電話 (097)546-9972 FAX (097)546-9985
<http://library.pref.oita.jp/>
 印刷 極東印刷紙工株式会社